

【NEWS RELEASE】

2020年8月27日

各 位

株式会社三井住友銀行

SDGs グリーンローンによる当行初のプロジェクトファイナンス組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、お客さまの ESG（ 1）/ SDGs（ 2）への取組サポートを目的として、2019年4月から従来の SDGs ソーシャルローンを改定し、SDGs グリーン/ ソーシャル/サステナビリティローン（ 3）として取扱を開始しています。

この度、三峰川電力株式会社、中部電力株式会社、株式会社チュウブおよび美保テクノス株式会社が手掛ける鳥取県営水力発電所再整備・運営等事業（以下、「本事業」）に対するプロジェクトファイナンスのマンデーテッドリードアレンジャーとして、総額約 233 億円の協調融資（シンジケートローン）を組成し、そのうち 157 億円を SDGs グリーンローンとして組成しました。なお、プロジェクトファイナンスを対象とした SDGs グリーンローンとしては、本件が第一号案件となります。

本事業は、1950 年代後半から 1960 年代後半にかけて整備され、運営開始から 50 年以上が経過している鳥取県内の 4 つの水力発電施設に関し、民間事業者が再整備業務および運営維持業務を行い、鳥取県が公共施設等運営権を設定するコンセッション方式による PFI 事業で、水力発電施設のコンセッションとしては日本初の事例となります。三井住友銀行は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用した事業や PFI 事業におけるプロジェクトファイナンスに取り組んでおり、多数の実績を有しています。これまでの取組を通じて培ったノウハウを生かし、本事業の特性を踏まえたファイナンススキームを構築し、鳥取県内や中国地方の金融機関を中心に、11 金融機関によるシンジケートローンの組成に至りました。

また、今回の SDGs グリーンローン組成にあたって、外部評価機関の株式会社格付投資情報センター（代表取締役社長：木村 芳文）より、同社のグリーンローン評価である「R&I グリーンボンドアセスメント」において、最上位評価となる GA1 を取得しています。

2020 年 4 月 1 日に公表の通り、三井住友銀行を含む SMBC グループは、「サステナビリティ宣言」を遂行するための 10 年間の計画として「SMBC Group GREEN × GLOBE 2030」を策定しました。その中で、特に環境・社会課題解決に向けて、2029 年度までにグリーンファイナンス目標額 10 兆円（「環境関連分野」に特化したサステナブルファイナンス）を掲げ、積極的に取り組んでおります。

三井住友銀行は、サステナビリティ宣言に基づきお客さまをはじめとするステークホルダーとの対話を重ね、共に行動することにより、引き続きサステナビリティの実現に積極的に貢献してまいります。

以 上

案件概要

事業者	M & C 鳥取水力発電株式会社
出資者	三峰川電力株式会社（丸紅株式会社 100%子会社）、中部電力株式会社、株式会社チュウブ、美保テクノス株式会社
本社所在地	鳥取県東伯郡琴浦町
売電先	中国電力ネットワーク株式会社
商業運転開始年月	2020年9月1日（予定）
契約締結日	2020年7月31日
参加金融機関	株式会社山陰合同銀行、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社中国銀行、株式会社常陽銀行、株式会社鳥取銀行、株式会社伊予銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構、倉吉信用金庫、鳥取信用金庫、米子信用金庫、株式会社三井住友銀行

（ 1 ） ESG

ESGとは環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

（ 2 ） SDGs

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの世界の行動計画「アジェンダ2030」に含まれる17の目標として、2015年9月の国連総会にて193の国連加盟国により採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

（ 3 ） SDGs グリーン/ソーシャル/サステナビリティローン（本 SDGs ローン）

近年、資金用途を環境面に配慮した事業への用途に限定した「グリーンローン」、社会面に配慮した事業への用途に限定した「ソーシャルローン」、および環境・社会面の双方に配慮した事業への用途に限定した「サステナビリティローン」が国際的に注目されている中、本 SDGs ローンでは、対象となるプロジェクトの特徴に応じて、SDGs グリーンローン、SDGs ソーシャルローン、もしくは SDGs サステナビリティローンとして提供いたします。具体的には、三井住友銀行が所定のファイナンス要件を確認し、加えて「グリーンボンド及びソーシャルボンド：持続可能な開発目標(SDGs)に照らしたハイレベルマッピング」等に基づき、対象事業における SDGs との関連性を確認し、外部評価機関による評価を取得するローンになります。